

奨学金制度

本学独自の特別給付奨学金(スカラシップ)

一般入試A(スタンダード型)

対象 一般入試A(スタンダード型)の成績優秀者

上位
合格者の **10%** かつ
得点率 **80%**

年額 **30** 万円

※前年度の学業成績により、4年間の継続受給が可能

- 授業料の一部を1~4年次の秋期に給付する本学独自の「特別給付奨学金(スカラシップ)制度」を、各学科・専攻で設置しています。
- 学芸学部、児童教育学部は各学科ごとにスカラシップ対象者の判定を行います。
- 健康栄養学科は管理栄養士専攻と食物栄養専攻で、専攻別にスカラシップ対象者の判定を行います。
- 特別給付奨学金(スカラシップ)の給付対象になった場合のみ、合格通知書に奨学金に関する書類が同封されます。

スカラシップチャレンジ

総合型選抜I・II・III期

自己推薦入試(基礎力判定テスト)A・B・C

※IVは対象外

※Dは対象外

対象入試で合格(手続完了)している人は
特別給付奨学金(スカラシップ)の権利獲得のため一般入試Aを受験可能



ファミリー優遇制度

総合型選抜I・II・III・IV期

自己推薦入試(基礎力判定テスト)A・B・C・D[専願]

2024年度入試より、本学が実施する年内入試においてファミリー優遇制度を導入しました。受験生の3親等以内に樟蔭同窓子女[本学の女子専門学校、大学、大学院、別科、短期大学(短期大学部)、高等学校、中学校を卒業または修了した者(在学生含む)]がいる場合は入学金半額相当(140,000円)を減免します。ただしファミリー優遇制度を利用する場合は「専願※」となります。

※「専願」とは、本学を第一志望とし、合格すれば入学することが前提になります。

学費

2026年度入学生の学費は次のとおりです。 ※ファミリー優遇制度の場合、入学手続時納付金合計は、140,000円です。

◆1年次納付金 第1次入学手続 入学金納入 第2次入学手続 春期授業料等納付金納入 (2026年度予定)

学芸学部 児童教育学部 健康栄養学部	リベラルアーツ学科		国文学科		言語文化 コミュニケーション学科 ※1※2		ライフプランニング学科 化粧品ファッション学科		心理学科 児童教育学科		健康栄養学科 管理栄養士専攻		健康栄養学科 食物栄養専攻		
	1年次春期分	1年次秋期分	1年次春期分	1年次秋期分	1年次春期分	1年次秋期分	1年次春期分	1年次秋期分	1年次春期分	1年次秋期分	1年次春期分	1年次秋期分	1年次春期分	1年次秋期分	
授業料	497,500円	497,500円	415,000円	415,000円	497,500円	497,500円	445,000円	445,000円	435,000円	435,000円	497,500円	497,500円	445,000円	445,000円	
施設・設備費	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	140,000円	
実験・実習費	25,000円	25,000円	-	-	-	-	-	-	-	-	12,500円	12,500円	5,000円	5,000円	
諸 費	後援会費	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	6,000円	
	学友会費	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	3,000円	
	同窓会費	10,000円	入学時 のみ納入	10,000円	入学時 のみ納入	10,000円	入学時 のみ納入	10,000円	入学時 のみ納入	10,000円	入学時 のみ納入	10,000円	入学時 のみ納入	10,000円	入学時 のみ納入
	学研災・学研賠保険料 ^{※3}	4,010円		4,010円		4,010円		4,010円		4,010円		4,010円		4,010円	
合計	685,510円	671,500円	578,010円	564,000円	660,510円	646,500円	608,010円	594,000円	598,010円	584,000円	673,010円	659,000円	613,010円	599,000円	
入学金	280,000円(入学時のみ)														
1年次納付金合計	1,637,010円		1,422,010円		1,587,010円		1,482,010円		1,462,010円		1,612,010円		1,492,010円		
入学時に必要な金額	965,510円		858,010円		940,510円		888,010円		878,010円		953,010円		893,010円		
内 訳	1次手続金	280,000円		280,000円		280,000円		280,000円		280,000円		280,000円		280,000円	
	2次手続金	685,510円		578,010円		660,510円		608,010円		598,010円		673,010円		613,010円	
2年次以降に必要な金額	1,343,000円		1,128,000円		1,293,000円		1,188,000円		1,168,000円		1,318,000円		1,198,000円		

●同窓会費は、入学時の春期のみ納付となり、中途退学の際には全額返金します。(樟蔭高校卒業者を除く) ●学研災・学研賠保険料は、2025年度実績です。●各種資格課程履修に際して必要となる費用については、別途納付が必要です。●上記には教科書、パソコン購入などの費用は含まれません。
 ※1「海外文化演習」を履修する場合は、海外留学費用が別途必要です。 ※2 2026年4月設置 ※3 学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償責任保険料

自己推薦入試(基礎力判定テスト)A・B・C・D[併願]
 一般選抜(一般入試A・B)

自己推薦入試(基礎力判定テスト)A・B・C・D[併願]
 一般選抜(一般入試A・B)

納付金返還制度(入学金を除く納付金の返還について)

既納の納付金は理由の如何を問わず返還しません。ただし、上記の選考においては、入学手続完了後、何らかの理由で本学への入学を取りやめた者を対象に、入学金以外の納付金を返還する「納付金返還制度」を設けています。返還を希望する者は、2026年3月31日(火)[当日消印有効]までに「入学辞退届・入学手続時納付金返還願」(合格通知書に同封)を提出してください。
 ※上記以外の選考による納付金は、理由の如何を問わず返還しません。
 【納付金返還制度が適用されない入学選考】総合型選抜(I・II・III・IV期)、自己推薦入試(基礎力判定テスト)A・B・C・D[専願]

学部・学科(専攻・コース)振替制度

自己推薦入試(基礎力判定テスト)A・B・C・D[併願]および一般選抜(一般入試A・B)において、複数の選考区分を併願受験し、異なる学部・学科(専攻・コース)に複数合格した場合、先に合格した学部・学科(専攻・コース)に納入した入学手続に必要な納付金を、後に合格した学部・学科(専攻・コース)の入学手続に必要な納付金に振替えて扱うことが可能です。
 ただし、総合型選抜I・II・III・IV期、自己推薦入試(基礎力判定テスト)A・B・C・D[専願]については、振替制度は適用されません。
 (詳しくは入試広報課<TEL.06-6723-8274>までお問い合わせください。)

高等教育の修学支援新制度

TOPICS 2025年度から「多子世帯の学生」に対する支援が拡充されました

開始時期	2025年度～ (入学生及び在生)	支援金額	授業料70万・入学金26万
※4年制の大学であれば、1年生だけでなく、2～4年生も対象となります。		※現金支給ではなく、各学校の授業料等が減額されます。	
支援対象	扶養する子ども3人以上の世帯	所得に関する要件	所得基準制限なし

詳しくは、本学ホームページをご覧ください。

本学は「高等教育の修学支援新制度」の対象校です。

- 授業料などの減免および給付型奨学金の2つの支援があります。
- 日本学生支援機構が定める家計基準と学力基準を満たしている学生が対象となります。
- 国費を財源として、意欲と能力のある学生が経済的理由により、修学の継続を断念することがないように支援する制度です。

対象 住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生

■ 授業料等の減免(上限額)

入学金	26万円	授業料	70万円
-----	------	-----	------

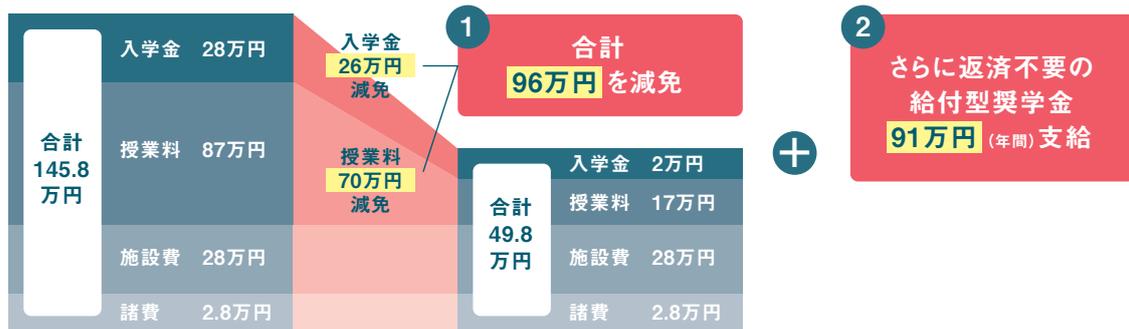
■ 支援を受けられる世帯収入の目安と支援額

世帯年収の目安	支援額(授業料等の減免・給付型奨学金)					
	世帯年収	上限額	入学金減免額	授業料減免額	給付型奨学金	
					自宅通学	自宅外通学
第I区分	270万円以下 (住民税非課税世帯)	上限額	260,000円	700,000円(年額)	38,300円(月額)	75,800円(月額)
第II区分	300万円以下	上限額の2/3	173,400円	466,700円(年額)	25,600円(月額)	50,600円(月額)
第III区分	380万円以下	上限額の1/3	86,700円	233,400円(年額)	12,800円(月額)	25,300円(月額)
第IV区分	600万円程度 (多子世帯に限る)	上限額の1/4	65,000円	175,000円(年額)	9,600円(月額)	19,000円(月額)

※表中の年収目安は、両親・本人・中学生の4人世帯の場合の目安ですが、世帯構成等により数字は異なるためあくまでも目安です。なお、独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)のWEBサイトに掲載している「進学資金シミュレーター」で、収入基準に該当するかどうかのおおよその確認ができます。
 ※日本学生支援機構貸与奨学金との併用も可能です(ただし、第一種奨学金の貸与月額は上限額が制限されます)。

【例】「第I区分」で「自宅外通学」の学生が支援を受ける場合の例

支援を受ける学生が児童教育学部児童教育学科に入学し、「第I区分」で「自宅外通学」の場合



この新制度の詳細については、
右記の文部科学省および日本学生支援機構の
ホームページでご確認ください。

【文部科学省】
高等教育の
修学支援新制度



【日本学生支援機構】
給付型奨学金
(返済不要)

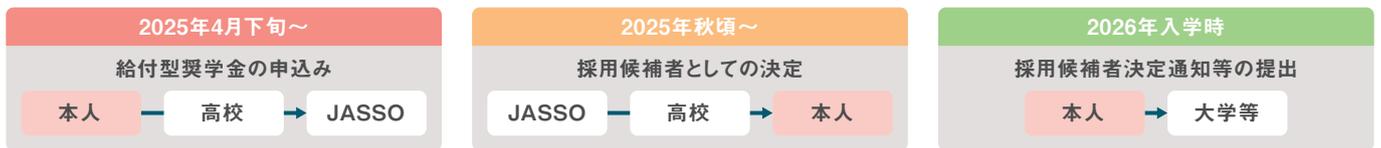


【日本学生支援機構】
進学資金
シミュレーター



手続きの方法

【進学前の場合】 給付型奨学金は、進学する前年の4月下旬から、高校などを通じて日本学生支援機構(JASSO)へ申し込むことができます。
授業料等減免は、入学後に、進学先の大学に申請します。



【進学後の場合】 給付型奨学金は、年2回、春と秋に在学中の大学を通じて日本学生支援機構に申し込むことができます。



※併せて、本人から大学へ授業料等減免の申し込みをします。

※併せて、本人から大学へ授業料等減免の申し込みをします。

その他、本学独自の奨学金などもあります。奨学金に関する情報は本学ホームページをご覧ください。

奨学金に関するお問い合わせ キャンパスライフサポート(学生支援課) TEL.06-6723-8279



[本学ホームページ]